

KTC

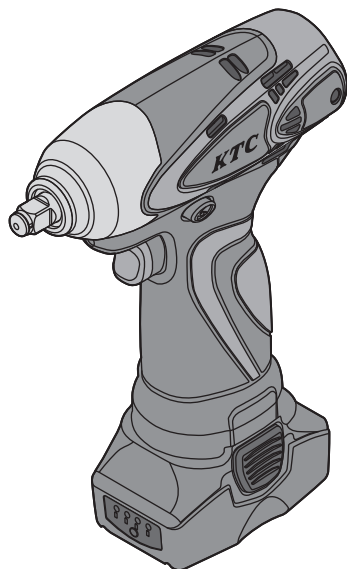
9.5sq. コードレス インパクトレンチセット No.JTAE315A

1/4" コードレス インパクトレンチセット No.JTAE115A

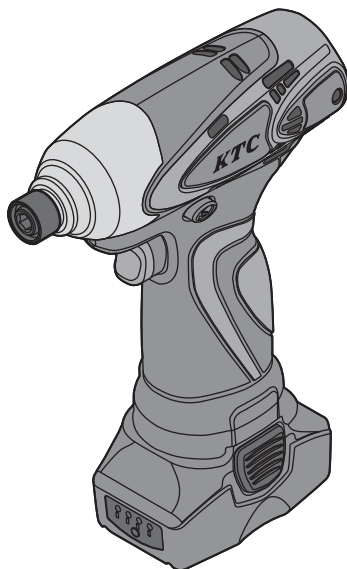
取扱説明書

業務用

このたびは当社製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全
にご利用ください。



No.JTAE315A



No.JTAE115A

梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店までお申し出ください。

- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この取扱説明書を必ず添付してください。
- この取扱説明書は、必要なときにすぐ読めるように、大切に保管してください。

発売元：京都機械工具株式会社

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店、もしくは、お客様窓口にご連絡ください。

お客様窓口

☎ (0774)46-4159
FAX (0774)46-4359

E-mail: support@kyototool.co.jp
電話受付時間：9:00～12:00/13:00～17:00
(土・日・祝祭日及び当社休業日除く)

製品情報 ktc.jp

製造国：台湾

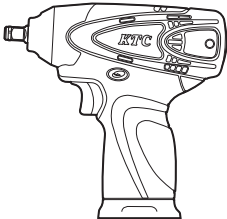
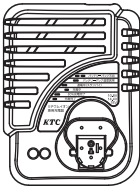
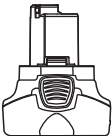
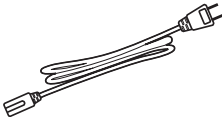
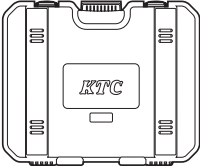
※仕様及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。
T072001-0,21,04,KTC

もくじ

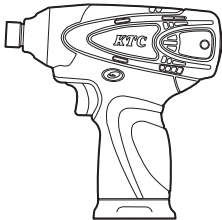
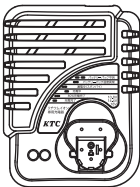
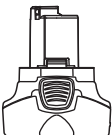
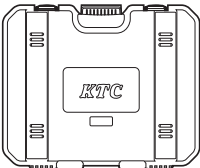
梱包内容	3
製品寸法・名称	
■9.5sq. コードレスインパクトレンチ No.JAE315	4
■1/4" コードレスインパクトドライバ No.JAE115	4
■充電器 No.JHE180G	5
■バッテリーパック No.JBE14420G	5
お使いになる前に	5
○バッテリーパックの充電	5
○LED ライト	5
安全上のご注意	6
本体の使用方法	7
■バッテリーパックの装着と充電方法	7
○バッテリーパックの取り外し	8
○バッテリーパックの装着	9
○バッテリーパックの充電	9
○充電器ランプの見かた	9
○バッテリーインジケーターの見かた	10
■バッテリーパックについて	
○長くお使いいただくために	10
○長時間ご使用にならないとき	10
○バッテリーパックの寿命	10
○バッテリーパックの廃棄	10
■インパクトレンチの使用方法 (No.JTAE315A)	
○先端工具を取り付ける前に	11
○先端工具を取り付ける	12
○インパクトレンチを操作する	12
■インパクトドライバの使用方法 (No.JTAE115A)	13
○先端工具を取り付ける前に	13
○先端工具を取り付ける	14
○インパクトドライバを操作する	14
■保管方法とメンテナンス	
○作業が終わったら	15
○メンテナンス	15
故障かな？と思ったら	16
■カーボンブラシの交換	17

梱包内容

9.5sq. コードレスインパクトレンチセット No.JTAE315A

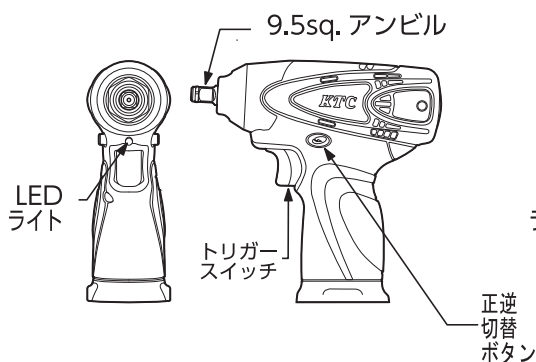
本体	充電器	バッテリーパック
		 2 個
電源コード	専用ケース	取扱説明書
		

1/4" コードレスインパクトドライバセット No.JTAE115A

本体	充電器	バッテリーパック
		 2 個
付属ビット	専用ケース	取扱説明書
 1/4" ドライバビット No.2 4 本 電源コード		
		

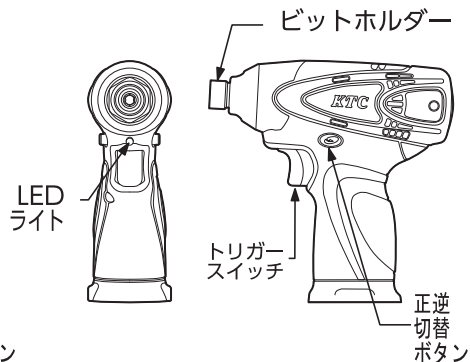
製品寸法・名称

■9.5sq. コードレスインパクトレンチ No.JAE315



方 式	コードレス充電式電動インパクトレンチ
入力電圧	14.4V DC
実用トルク	110N・m (気温 20℃満充電時)
無負荷回転数	0 ~ 2500rpm
四角ドライブ	9.5sq.
重 量	780g

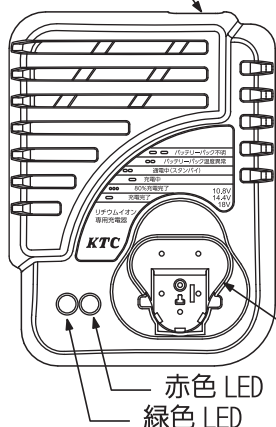
■1/4" コードレスインパクトドライバ No.JAE115



方 式	コードレス充電式電動インパクトドライバ
入力電圧	14.4V DC
実用トルク	110N・m (気温 20℃満充電時)
無負荷回転数	0 ~ 2500rpm
アンビル	1/4"
重 量	780g

■充電器 No.JHE180G

電源コード取付部



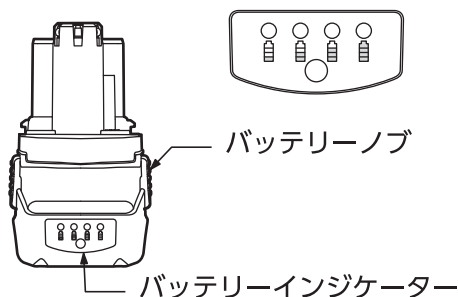
バッテリーパック
装着部

赤色 LED
緑色 LED

入力電圧	100V
入力周波数	単相交流 50/60Hz 共用
電力 (最大)	60W
出力電圧・電流	DC 10.8V・14.4V 3A DC 18V 2.3A
操作温度	0 ~ 50℃
保管温度	-20 ~ 70℃
寸 法	W109 x D145 x H62

製品寸法・名称

■バッテリーパック No.JBE14420G



充電電池	リチウムイオン電池
交称電圧・容量	14.4V DC・2.0Ah
充電時間	約 50 分※
寸 法	W63 x D87 x H105
重 量	325g
充電器	JHE180G 専用充電器にて充電

※バッテリーパックの状態や充電されている環境により変化します。

お使いになる前に

○バッテリーパックの充電

ご購入時にバッテリーパックは満充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。



- ・充電は 0 ～ 5 0℃ の場所で行う。
- ・バッテリーパックの温度が 0℃ 以下または充電器の置かれている環境と大きく温度差がある場合はバッテリーパックを充電器の置かれている環境で放置（1 時間以上）してから充電を行う。
- ・バッテリーパックを 2 個以上連続で充電する場合は充電器が冷えるまで 3 0 分以上休止させる。

○LED ライトについて

本体に装着されたいる「LED ライト」はトリガースwitchの操作と連動して点灯。作業する部分を照らす為のものです。懐中電灯がわりにはなりません。



- ・暗所の移動に使用しない。
- ・LED ライトを直接見たり、人に向けない。

安全上のご注意

この取扱説明書には以下のマークを付けています。

 拡大損害が予想される事項	 禁止行為
 必ず行う	 分解禁止

使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく使用してください。

 警告 ばい こく 死亡や重傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●専用バッテリーパック、充電器以外は使用しない。	感電による死亡や重傷の原因となる。
	●雨中や湿気の多い場所で使用しない。	感電による死亡や重傷の原因となる。
	●ぬれた手で使用しない。	感電による死亡や重傷の原因となる。
	●可燃性ガスや液体のある場所で使用しない。	爆発や火災による死亡や重傷の原因となる。
	●点検及び保管時はバッテリーパックを本体から取り外す。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●本体を持って移動する時はトリガーに指をかけない。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●暗い場所で作業を行わない。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●保護めがねや保護マスク耳栓などの保護具を使用する。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●作業対象物を必ず固定する。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●使用しないときはトリガースイッチを必ずロックする。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●バッテリーパック装着時はスイッチが切れていることを確認する。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●バッテリーパックを火中に投入しない。	破裂や有害物質発生の原因になる。

 注意 ちゅう い ケガや器物損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●分解及び改造をしない。	感電による死亡や重傷の原因となる。
	●保守点検を必ず行う。	ケガや破損の原因になる。
	●本体に亀裂や破損が無いか確認する。	ケガや破損の原因になる。
	●小さい子供がふれない所に保管する。	ケガや破損の原因になる。
	●スイッチ（トリガー）で始動、停止のできないものは使用を中止する。	ケガや破損の原因になる。

 注意 ケガや器物損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●本体が熱くなったり、異常を感じたら使用を中止する。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●本体に落下などの強い衝撃を与えない。	本体の破損や器物損傷のおそれがある。
	●本体を投げない。	本体の破損や器物損傷のおそれがある。
	●直射日光のあたる場所や熱機器の近くなど、高温の場所には放置しない。	破損の原因になる。
	●水の中に落したり、水の中に放置したりしない。	破損の原因になる。
	●取扱説明書記載以外の用途には使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●化学薬品、海水、水分などを付着させたまま放置しない。	破損の原因になる。
	●本体に油やグリースの着いた状態で使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●本体、バッテリーパック、充電器に異物が混入しないようにする。	ケガや本体の破損、器物損傷のおそれがある。
	●修理は必ずご購入の販売店様に依頼する。	ケガや器物損傷の原因になる。

本体の使用方

■バッテリーパックの装着と充電方法

 警告 死亡や重傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●電池が液漏れしたり、異臭がしたりするときは使用をやめる。	液漏れ、発熱、破裂などのおそれがある。万が一、電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流す。
	●分解及び改造をしない。	感電による死亡や重傷の原因となる。
	●バッテリーパックに衝撃を加えない。	感電による死亡や重傷の原因となる。
	●専用の充電器以外は使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●換気の良い場所で充電する。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●充電時間が極端に短くなったバッテリーパックは使用しない。	感電による死亡や重傷の原因となる。
	●ぬれた手で使用しない。	感電による死亡や重傷の原因となる。

**警告**

死亡や重傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	●充電中に布や可燃物で覆わない。	火災や器物損傷の原因になる。
	●バッテリーパックを他の工具類と一緒に保管しない。	火災や器物損傷の原因になる。
	●バッテリーパックの端子間を短絡させない。	火災や器物損傷の原因になる。
	●電源コードに異常が見られる場合は使用を中止する。	ケガや器物損傷の原因になる。

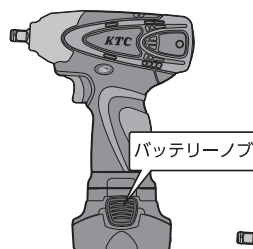
**注意**

ケガや器物損傷の原因となる。

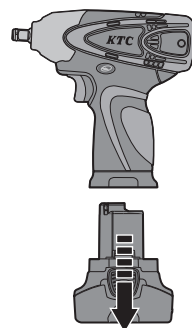
絵表示	重要事項	危害・損害
	●充電器を使用しないときは電源プラグを抜く。	ケガや破損の原因になる。
	●充電器は100V専用です。	ケガや破損の原因になる。
	●電源コードは定期的に点検する。	ケガや破損の原因になる。
	●直流電源やエンジン発電機に充電器を接続しない。	ケガや破損の原因になる。
	●温度が0℃未満、あるいは50℃以上の環境で充電を行わない。	ケガや破損の原因になる。
	●充電器の電源コードを持って運ばない。プラグを持ってコンセントから抜く。	破損の原因になる。
	●電源コードを熱源に近づけない。	破損の原因になる。
	●バッテリー及びレンチの端子部にキズやホコリが着かないようにする。	破損の原因になる。

○バッテリーパックの取り外し

- ①バッテリーノブを押した状態で、バッテリーパックをインパクトレンチ下方に抜き取る。



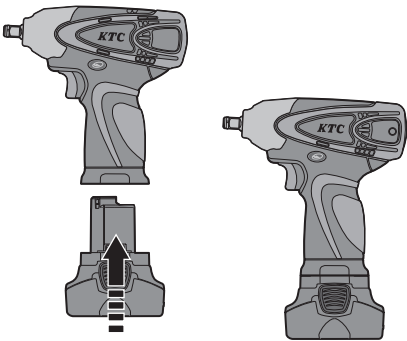
- ②インパクトレンチ本体からバッテリーパックを取り外します。



○バッテリーパックの装着

①バッテリーパックを本体に装着します。

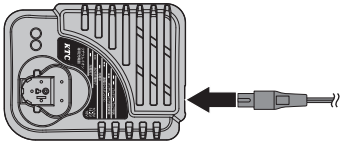
②バッテリーノブのロックがかかります。



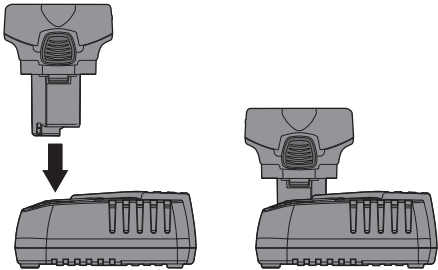
-
- ・インパクトレンチ本体の端子部に異物が付いていないか確認する。
 - ・バッテリーパックがスムーズに装着できない場合は無理に装着せず、ご購入の販売店様に修理を依頼する。

○バッテリーパックの充電

①充電器に電源コードを取り付け、コンセントに電源コードを差し込む。



②バッテリーパック及び充電器の端子部に異物が無いことを確認し、充電器にバッテリーパックを装着する。



③充電が完了したら、充電器からバッテリーパックを取り外す。

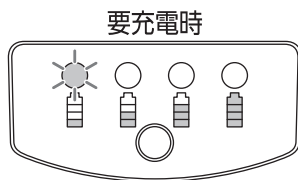
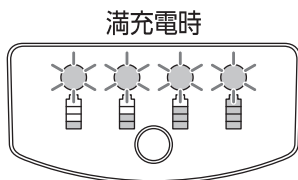
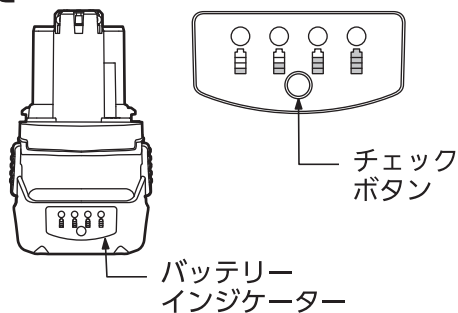
○充電器ランプの見かた

ランプの見方 遅い点滅 速い点滅 点燈

LED		内 容	充電器及びバッテリーパックの状態
緑	赤		
		バッテリーパック不明	バッテリーパックの故障か、正規のバッテリーではありません。
		バッテリーパック温度異常	バッテリーパックの温度が異常です。適正な温度になってから充電してください。
		通電中（スタンバイ）	充電器の電源が入っています。
		充電中	正常に充電しています。
		80%充電完了	
		充電完了	正常に充電が完了しました。

○バッテリーインジケータの見かた

バッテリーパックにあるインジケータはチェックボタンを押すことで、その時点のバッテリーの状態を表示する。



■バッテリーパックについて

○長くお使いいただくために

- ・本製品のバッテリーはリチウムイオン電池です。バッテリーパックは使用後、充電せずに保管する。
- ・バッテリーパックを使用しないときは、埃が付かない場所で保管する。
- ・短絡させないように保管する。

○長時間ご使用にならないとき

- ・本製品のバッテリーはリチウムイオン電池です。再使用前にフル充電し、長時間保管する場合には充電せずに保管する。

○バッテリーパックの寿命

- ・満充電してもご購入後と比較して、半分程度の作業しかできなくなった時は、バッテリーパックの寿命です。新しいバッテリーパックをお買い求めください。バッテリーパックは消耗品扱いとなります。

○バッテリーパックの廃棄

本製品に使用しているリチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みのバッテリーパックは廃棄せず、リサイクル協力店までお持ちください。



- | | |
|--|--------------------------------------|
| | ・バッテリーパックを火中に投入しない。 |
| | ・バッテリーパックを廃棄する時は、テープ等を使用し短絡防止の措置をとる。 |

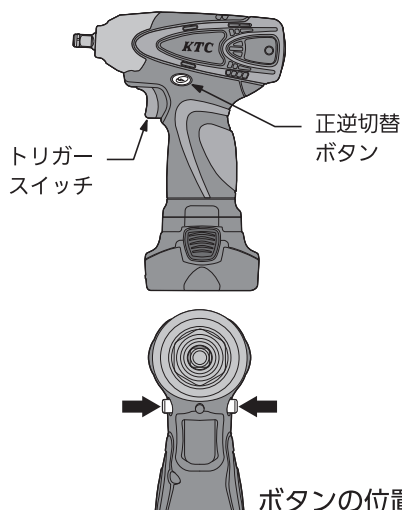
■インパクトレンチの使用方法 (No.JTAE315A)

! けいこく 警告 死亡や重傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
!	●本体を確実に保持する。	ケガや器物損傷の原因になる。
⊘	●回転する先端に顔や手を近づけない。	ケガの原因になる。
!	●長時間の連続作業はしない。	本体の温度上昇でケガや器物損傷の原因になる。
⊘	●密閉された空間で使用しない。	発煙、発火、破裂の恐れがある。

! ちゅうい 注意 ケガや器物損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
!	●先端工具は取扱説明書に従い確実に取り付ける。	ケガや器物損傷の原因になる。
!	●軍手などの巻き込みの恐れがあるものは使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
⊘	●インパクトレンチ用ソケットを使用する。	ケガや器物損傷の原因になる。
!	●空回転させない。	先端工具が飛びケガや器物損傷の原因になる。
!	●軍手などの巻き込みの恐れがあるものは使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
⊘	●本体から出る空気に触れない。	火傷やケガの原因になる。
!	●締め付け後はトルクレンチで確認する。	規定トルクが指定されているものはトルクレンチを使用する。

○先端工具を取り付ける前に

正逆切替ボタンを中央で止め、トリガースイッチをロックする。

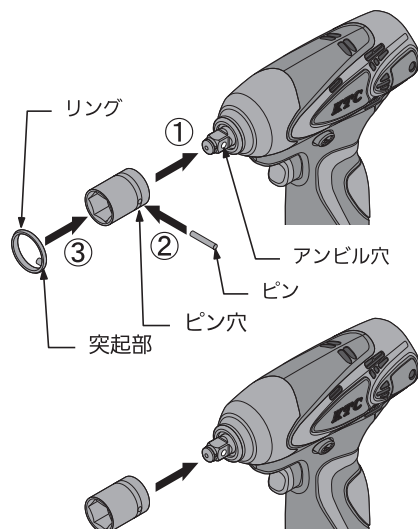


○先端工具を取り付ける

先端工具（インパクトレンチ用ソケット）を取り付ける。

《ピン・リングを使用する場合》

- ①ソケットのピン穴とアンビル穴の位置を合わせて取り付ける。
- ②ピンを入れる。
- ③リング内側の突起をピン穴に入れるようにを取り付け、ピン抜けを防止する。



《ピン・リングを使用しない場合》
アンビルにソケットを取り付ける。

先端工具の取り付け後、作業前に装着状態を確認する。

確認

●ピン・リング使用時：リングが確実に装着されているか。

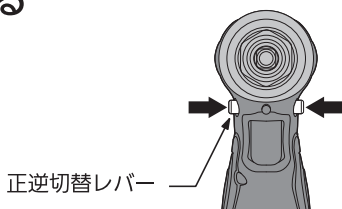
●ピン・リング未使用時：先端工具が簡単に外れない。

KTC 製品以外の先端工具を使用する場合は、使用する製品製造メーカーの取扱説明に従って使用する。

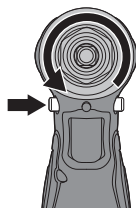
○インパクトレンチを操作する

正逆切替レバーの操作で回転方向を切り替え、トリガースイッチでアンビルを回転させる。

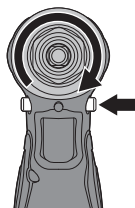
＜ロック＞



＜正転＞

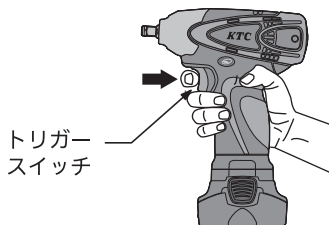


＜逆転＞



《トリガースイッチの操作》

トリガースイッチを引くことでアンビルが回転する。トリガースイッチの引き加減で回転数の調整が可能。



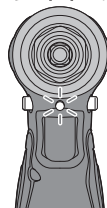
- ・正逆切替レバーはモーターが完全に停止してから操作する。
- ・回転時の反力に備え、本体をしっかり保持する。



<LED ライト>

トリガースwitchの操作に連動し、LED
ライトが点灯する。

<LED ライトの点灯>



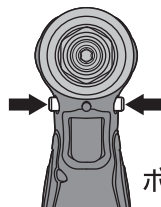
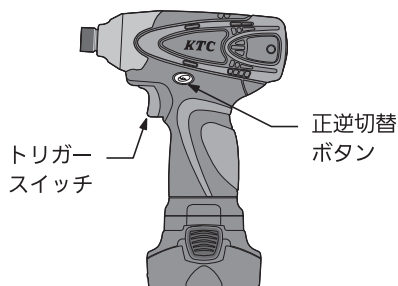
■インパクトドライバの使用法（No.JTAE115A）

 警告 けい こく 死亡や重傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●本体を確実に保持する。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●回転する先端に顔や手を近づけない。	ケガの原因になる。
	●長時間の連続作業はしない。	本体の温度上昇で ケガや器物損傷の原因になる。
	●密閉された空間で使用しない。	発煙、発火、破裂の恐れがある。

 注意 ちゅう い ケガや器物損傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●先端工具は取扱説明書に従い確実に 取り付ける。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●軍手などの巻き込みの恐れがある ものは使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●金属の穴あけには使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。

○先端工具を取り付ける前に

正逆切替ボタンを中央で止め、トリガー
スイッチをロックする。

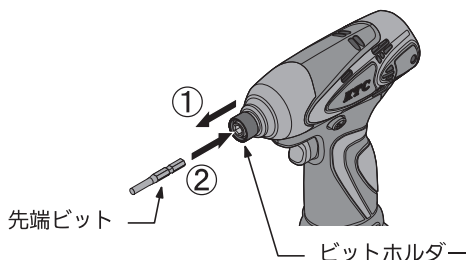


ボタンの位置

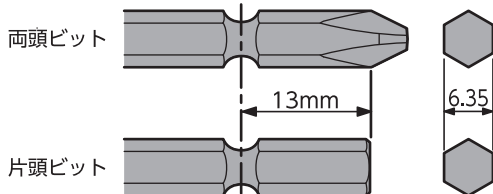
○先端工具を取り付ける

先端工具（ビット）を取り付ける。

- ①ビットホルダーをスライドさせる。
- ②ビットを差し込む。
- ③ビットホルダーを離す。



●ビットは以下の仕様の物を使用する。



確認

先端工具の取り付け後、作業前に装着状態を確認する。

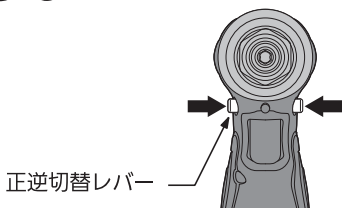
●ビットを軽く引き、抜けないことを確認する。

KTC 製品以外の先端工具を使用する場合は、使用する製品製造メーカーの取扱説明に従って使用する。

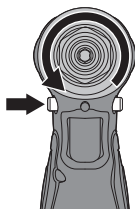
○インパクトドライバを操作する

正逆切替レバーの操作で回転方向を切り替え、トリガースイッチでアンビルを回転させる。

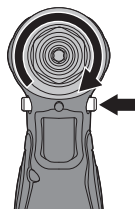
<ロック>



<正転>

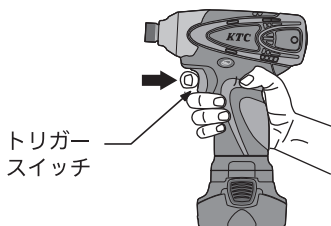


<逆転>



≪トリガースイッチの操作≫

トリガースイッチを引くことでアンビルが回転する。トリガースイッチの引き加減で回転数の調整が可能。



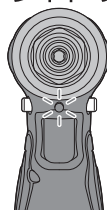
- ・正逆切替レバーはモーターが完全に停止してから操作する。
- ・回転時の反力に備え、本体をしっかり保持する。



<LED ライト>

トリガースイッチの操作に連動し、LED
ライトが点灯する。

<LED ライトの点灯>

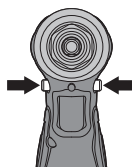


■保管方法とメンテナンス

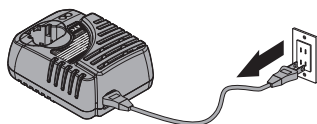
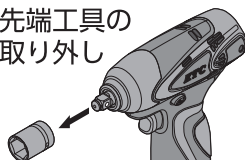
○作業が終わったら

- ①正逆切替レバーをロックの位置にする。
- ②先端工具を取り外す。
- ③充電器の電源コードをコンセントから抜く。
- ④専用ケースに入れ保管する。

①ロック



②先端工具の 取り外し



③コンセントから抜く



●本体及び充電器

次のような場所で保管しない。

- ・子供の手の届く場所・自動車の車内・直射日光のあたる場所・多湿な場所
- ・ゴミ、ホコリの多い場所・溶剤などの引火物のある場所

●バッテリーパック

- ・リチウムイオンバッテリーは使用後充電せずに保管する。
- ・ホコリの着かない場所で保管する。
- ・短絡させないようにする。

○メンテナンス

《本体の汚れ》

本体及びバッテリー、充電器が汚れた場合は柔らかい布などを使用し、ふき取る。

《各部の点検》

各部ねじの緩み、充電器の電源コードなどの亀裂、破損など異常などがないか定期的に点検する。



●本体及びバッテリー、充電器のふき取り

- ・濡れた布やシンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性のもので本体を拭かない。

●充電器、バッテリーパック

- ・充電器のメンテナンスは必ずコンセントから電源コードを抜く。
- ・端子部にゴミやホコリが付着している場合は無理な力がかからないよう非金属製ブラシなどを使用して取り除く。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

症 状	考えられる原因	対処の方法
動作が途中で停止する。		作業を中断し、本体の温度が下がってから使用する。
動作が途中で停止する。バッテリーパックが温度異常（パワーインジケーターが全て点滅する）。	本体が高温になり保護機能が働いている。	作業を中断し、バッテリーパックの温度が下がってから使用する。
動かない。または動いてもすぐ止まる。（パワーインジケーターのLED 1 個が点滅する）。	バッテリーパックを充電していない。	充電をする。
動かない。トリガースイッチを引いても操作できない。	バッテリーパックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いて下さい。
	カーボンブラシが摩耗している。	新しいカーボンブラシに交換する。 カーボンブラシ交換方法 P16
	バッテリーパックが故障している。	新しいバッテリーパックに交換する。
フル充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	バッテリーパックの寿命	新しいバッテリーパックに交換する。
	バッテリーパックの残量が少なくなった。	充電をする。
	バッテリーパックを長期間放置していた。または購入したばかりである。	
	温度が低い場所（0℃以下）で保管したバッテリーパックを使用した。	バッテリーパックの温度が0 ～ 50℃になってから再度充電する。
トリガースイッチを離すと、異音が生じて停止する。	ブレーキの動作音。	故障ではありません。
フル充電しても使用できる本数が少ない。	バッテリーパックの寿命。	新しいバッテリーパックに交換する。
	温度が低い場所（0℃以下）で保管したバッテリーパックを充電した。	バッテリーパックの温度が0 ～ 50℃になってから再度充電する。



上記の対処の方法をとっても症状が改善されない場合は、直ちに使用を中止する。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

症 状

電源プラグを接続しても、通電中（スタンバイ）（緑色LEDがゆっくり点滅）にならない。

充電器にバッテリーパックを差し込んでも、通電中（スタンバイ）（緑色LED がゆっくり点滅）のまま変化しない。

日常使用しているバッテリーパックが充電開始後1.5 時間以上充電しても、充電完了（緑色LED が点灯）にならない。

長期間使用していなかったバッテリーパックが充電開始後4 時間以上充電しても、充電完了（緑色LED が点灯）にならない。



上記の症状が見られる場合は、直ちに使用を中止する。

各部の点検や症状の改善が見られない場合は、

本体・バッテリーパック・充電器

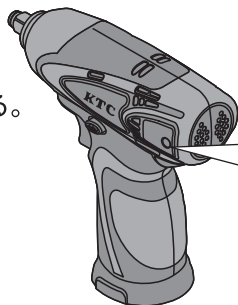
をセットでご購入の販売店様もしくはKTC取扱店様に修理を依頼してください。

■カーボンブラシの交換

トリガースイッチを引いても動かない場合は、カーボンブラシが摩耗していることが考えられる。新しいカーボンブラシへ交換をする。



- ・カーボンブラシの交換は必ずバッテリーパックを取り外してから行う。
- ・カーボンブラシを交換するときは、左右両方を一度に交換する。
- ・交換部品は必ず指定の部品を使用する。



交換用カーボンブラシセット
No. JAE101-B

